

第10回検討会では、これまでの振り返りとともに、これからのサンライズストリートの取組や工事状況の報告、ポケットパーク・交流施設の活用などについて、説明・意見交換を行ないました。

- 日時 令和5年7月21日(金) 15:00～16:30
- 場所 三溝公民館
- 参加者 地元自治会(神野自治会長会、三溝、新家、草場区、八丁畷) 九州電力、ソロン、佐賀北警察署、佐賀県、佐賀市(事務局)

■これまでの振り返り

- 令和5年2月17日に開催した第9回検討会の内容を振り返りました。
- 報告内容・・・市道三溝線の工事の状況、サンライズストリートを活用した取組等
- 検討内容・・・ポケットパーク等の検討状況、歩行者利便増進道路(ほこみち)について

■報告事項

①歩行者調査結果について

令和5年5月6日(土)の佐賀バルナーズのB2プレーオフ準々決勝の当日に、佐賀駅～SAGAアリーナの歩行者数の調査を行いました。

- ・調査時間 イベント前14:00-16:45/イベント後19:00-20:00
- ・アリーナ来場者数 約4,800名
- ・歩行者数

	駅北口交差点	鎗流神社前	血液センター前	アリーナ前交差点
イベント前	442名	472名	765名	1,581名
イベント後	-	1,063名	1,460名	1,903名

- ・バス乗降者数  
※佐賀駅バスセンター⇒アリーナ行 バス乗車数 574名

文化会館側バス停	バス乗降車数
イベント前	96名(降車数)
イベント後(佐賀駅BC方面行)	510名(乗車数)

アリーナ側バス停	バス乗降車数
イベント前	606名(降車数)
イベント後(イオン方面行)	85名(乗車数)

②ポケットパーク実証実験について

令和5年6月17(土)・18日(日)のSAGAアリーナでB'zのコンサートに合わせてポケットパーク整備予定地にてトレーラーハウスやキッチンカーを設置した実証実験を行いました。来場実績は、6/17(土)119名、6/18(日)68名の方が立ち寄り、飲食や休憩所としてご利用いただきました。



③国スポおもてなし装飾について

2024年の国スポ開催に向けて、佐賀駅サンライズロ(北口)信号からアパホテル佐賀駅中央の240m区間の東西歩道16箇所の街路樹に国スポのおもてなし装飾を実施します。



④自動運転バス走行実証事業について

ストリートフェスタ(Vリーグ地元開幕戦)に合わせて、自動運転バス走行実証実験が実施されます。期間は令和5年10月20日(金)～26日(木)を予定しており、走行ルートは佐賀駅サンライズロ(北口)からサンライズパークまで、1日10往復程度となっています。



⑤スクランブル交差点の押しボタン式信号の取り扱いについて

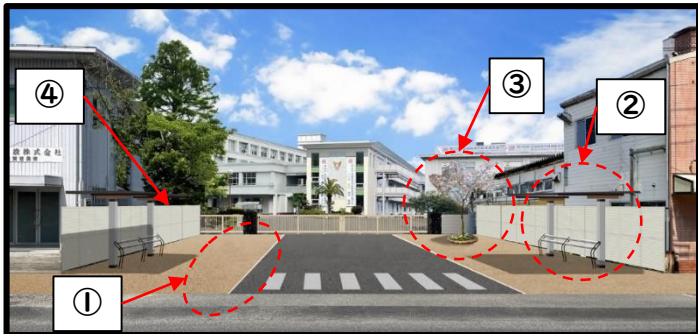
佐賀北警察署より、スクランブル交差点の押しボタン式信号の運用変更について、次のとおり説明がありました。

【変更後】 6:00～24:00・・・定周期(ボタンを押さなくてよい)  
0:00～6:00・・・押しボタン式

## ■検討事項① ポケットパーク・交流施設の検討状況について

ポケットパーク・交流施設の整備の検討状況について、次のとおり説明しました。

### ◎交流スペース



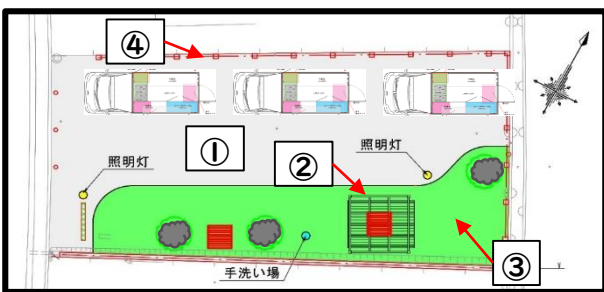
- 【説明内容】
- ①歩道と車道の段差をなくし、フラット化
  - ②休憩できる「日よけ、ベンチ」を整備
  - ③桜の木の根本にミニ花壇を整備
  - ④両側に、景観に配慮したフェンスを設置

### ◎交流施設



- 【説明内容】
- 設計・施工業者の選定の公募型プロポーザルを実施(6月～8月)
  - 設計業務(9月～12月予定)、改修工事(12月～R6.3月予定)
  - ◆活用事業者募集に係るサウンディング型市場調査の実施(7月～8月)
  - ◆活用事業者公募(9月～10月)

### ◎ポケットパーク



- 【説明内容】
- ①キッチンカーが乗入れ可能な舗装
  - ②休憩できる「日よけ、植栽、箱型ベンチ」を整備
  - ③平坦なくつろぎスペースを設け、人工芝を整備
  - ④周囲との境に、景観に配慮したフェンスを設置

**サンライズストリート沿線のトイレ対応について**

- ・交流施設のトイレをフリーに利用できるトイレとして活用
- ・沿線の店舗等に協力していただき「トイレシェアリング」の仕組みを作る。

<トイレシェアリングの概要>

- ・交流施設で実証実験中の佐賀大学芸術地域デザイン学部の学生を中心に推進
- ・店舗等への協力依頼、トイレマップ制作、目印となるステッカー等の制作

## ■検討事項② 佐賀大学生による交流施設の暫定活用について

令和5年7月中旬から12月まで(予定)、交流施設において、佐賀大学生により交流施設が暫定活用されます。交流施設を実習の場として、子どもの居場所づくりや地域との方の交流の場としての実証実験が行われます。

- 実施期間 令和5年7月中旬～12月(予定)
- 実習対象 佐賀大学芸術地域デザイン学部の学生約20名
- 実習
  - 交流施設を活用した実習活動
  - ①フリースペースとしての活用(平日)
    - ・15時前 大人優先
    - ・15時～16時半 小中校生優先
    - ・16時半～18時 高校生優先
- 【内容】
  - ・駄菓子などを販売して、子どもの居場所としての活用
  - ・雑誌や本を設置して、交流施設としての活用 など
- ②地域やサンライズストリートでのイベントとの連携
  - ・鎬流神社夏まつりや、ストリートフェスタ、その他のイベントとの連携を想定。



## ■検討事項③ 市道三溝線の道路整備について

- 市道三溝線の整備状況や設置予定のフラワーポットを紹介しました。
- ◆整備区間:市道三溝線(駅北通り交差点～血液センター間)  
※概ね整備完了(駅北通り交差点～信号交差点(アパホテル前))
  - ◆整備延長:約900m(概ね完了 約260m)
  - ◆整備期間:道路東側 令和4年度から令和6年度  
道路西側 令和6年度から令和9年度  
※整備時期は、工事状況により変わることがあります。



●ベンチにもなるフラワーポット

## ■検討会で出された主な意見

- 自動運転バス走行実証実験事業について  
委員)本格的にサンライズストリートを走行するのはいつからか。  
➡今回の実証実験は、まずは自動運転を体験してもらうことを目的としており、現時点で本運行の具体的な計画はない。
- ポケットパーク・交流施設の検討状況について  
委員)シェアリングトイレの取組は、トイレ問題に関する前回会議の回答と思うが、できないというだけでなく、代替案のアイデアが出たことは評価できる。ただし、トイレ問題が解決したわけではないので、引き続き検討を続けてほしい。
- 市道三溝線の道路整備について  
委員)R4年度中に工事が終わると聞いていたが、工事の遅れの理由は何か。国スポの開催ギリギリに間に合うスケジュールではなく、少なくとも1年前には整備が終わってなければならないのではないか。  
➡整備工事に電線の地中化を追加したためスケジュールが厳しくなった。国スポ開催年のR6年度の早い時期には、東側歩道の工事が終了するよう進めている。

【発行・お問い合わせ】  
佐賀市役所 佐賀駅周辺整備室  
電話：0952-40-7009  
E-mail：sagaeki@city.saga.lg.jp